

会 議 録

会 議 の 名 称	行田市国民健康保険運営協議会（平成２８年 第２回）
開 催 日 時	平 成 ２ ８ 年 ８ 月 ４ 日（木） 開会：午後１時３０分・閉会：午後２時５０分
開 催 場 所	行田市産業文化会館 ２階第２会議室
出席者(委員) 氏 名	坂本由枝、須加春雄、平野かほる、根本和雄、堀内規、清水泰治、 北出和子、吉田廣明、吉野音次郎、小林定春、宮川圭子
欠席者(委員)氏名	吉野すみ子、中川紫津子、池畑信正、野本祐子
事 務 局	竹井英修（健康福祉部長）、福原智（保険年金課長）、 柴崎英明（保険年金課主幹）、大崎直子（保険年金課主査）
会 議 内 容	議題 議案第３号 会長代理の選任について 議案第４号 平成２７年度行田市国民健康保険事業費特別会計 決算（案）について 議案第５号 国民健康保険税の賦課限度額の引上げについて
会 議 資 料 他	・ 行田市国民健康保険運営協議会委員名簿 配布資料 ・ 国民健康保険の概要【県国保団体連合会発行】 ・ 埼玉の国保（No.277～278）【県国保団体連合会発行】 ・ 平成２６年度埼玉県市町村別国保被保険者１人当たり医療費 マップ
そ の 他	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局（柴崎）	会議資料確認 市民憲章唱和 本日の委員会開催にあたり、吉野すみ子委員さん、中川委員さんからは欠席の連絡をいただいております、書面参加書についても提出を受けております。 行田市国民健康保険規則第5条第3項に規定する委員の過半数の出席は得ておりますので、本日の会議は成立することを報告いたします。 なお、この会議は公開されますが、本日は傍聴を希望する方が1名おりますのでご報告いたします。 はじめに、吉野会長からご挨拶をお願いいたします。
吉 野 会 長 事務局（柴崎）	会長あいさつ 次に、国保事業者代表といたしまして、竹井健康福祉部長からご挨拶を申し上げます。
竹 井 部 長 事務局（柴崎）	部長あいさつ 次に、新たに本協議会委員としてご出席の委員を紹介いたします。本年5月27日付けで就任された、公益代表の吉田廣明委員さんです。
吉 田 委 員 事務局（柴崎）	自己紹介 次に議事に移ります。行田市国民健康保険規則第5条第1項の規定に基づき、吉野会長に議長をお願いします。 それでは早速ですが、次第の3、会議録署名委員の選任を行います。事務局の説明を求めます。
事務局（福原）	名簿の順番によりまして、本日の会議は、清水委員さんと北出委員さんをお願いしたいと存じます。
吉 野 会 長	ただいま事務局から説明があったとおり、清水委員さん、北出委員さんをお願いすることよろしいでしょうか。
吉 野 会 長	異議なし ご異議がないようですので、さよう決定いたします。両委員さんよろしくをお願いいたします。 次に次第の4、審議事項に入ります。 議案第3号「会長代理の選任について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。

事務局（福原）	議案第３号の説明
吉野会長	このことについて皆様いかがでしょうか。
小林委員	全員による選挙も大変ですので、会長の方で何かお考えがあれば、案をお伺いしたいのですが。
吉野会長	会長、会長代理は公益を代表する者の中から選出され、私のほか４人ということになります。私の考えでは、前任の齋藤委員さんと同じく自治会連合会推薦の吉田委員さんを選出したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。よろしいでしょうか。
吉野会長	拍手による承認
吉野会長	ありがとうございました。それでは、会長代理は吉田委員さんに決定いたしました。会長代理にはこちらの席に移動していただきます。
吉田会長代理	前方の会長代理席に移動
吉野会長	それでは、吉田会長代理に就任のご挨拶をいただきたいと思います。
吉田会長代理	就任挨拶
吉野会長	次に、議案第４号 平成２７年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算（案）についてを議題といたします。事務局に説明を求めます。
事務局（福原）	議案第４号の説明
吉野会長	議案第４号について、質疑がありましたら挙手願います。
根本委員	決算（案）資料 第３の医療費について、一人あたりの医療費が前年対比で７．２５ポイント増とかなり大幅に伸びているが、その要因をどのように捉えているのかお聞かせ願いたい。
事務局（福原）	一人当たり医療費について、平成２５年度と平成２６年度を比較した場合、ほぼ同じくらいの額であるため、その分平成２７年度の伸びが大きくなったものと思われる。大幅な伸びの要因としては、Ｃ型肝炎治療薬などの高額薬剤が保険適用となったことが考えられる。
根本委員	平成２７年度の医療費の伸びがその年度限りのものであればよいが、毎年７ポイント以上の伸びるようでは、大変なことになってしまう。
事務局（柴崎）	平成２７年度の各月における保険給付費の支出状況について、年度後半の給付費の伸びが前半と比較するとかなり大きくなっているため、伸びの要因は年度途中からの保険適用となった高額薬剤の影響が大きいものと考えている。医療費の伸びの要因が高額薬剤によるものだけか否かについては分析しきれていないが、少なくとも高額薬剤による医療費

小林 委員 事務局（柴崎）	の伸びは行田市だけでなく全国的なものであるため、伸びの要因としては第一に挙げられるものと考えている。 現年分の国保税収納率は91.61パーセントとなっているが、県平均の収納率又は近隣自治体の収納率の状況はどのようなか。
吉野 会長	埼玉県国保連合会作成の「保険料（税）に関する実態調査」によると、平成26年度の現年分収納率の県市町村平均は89.44%、熊谷市が91.53%、加須市が92.65%、羽生市が91.75%、鴻巣市が92.80%となっている。
吉野 会長	他に質疑等がないようですので、採決に入らせていただきます。議案第4号 平成27年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算（案）については、承認することよろしいでしょうか。 異 議 な し
吉野 会長 事務局（福原）	さよう決定いたします。 次に、議案第5号 国民健康保険税賦課限度額の引き上げについてを議題といたします。事務局に説明を求めます。
事務局（福原）	平成29年度からの国民健康保険税賦課限度額について、医療分を51万円から52万円に、後期高齢者支援金分を16万円から17万円にそれぞれ1万円引き上げ、介護保険分を14万円から16万に2万円引き上げ、賦課限度額の合計を81万円から85万円に引き上げたいと考え、提案したものです。ご審議の程よろしく願いいたします。 なお、今回の協議会の審議結果や近隣市等の状況を踏まえ、賦課限度額引き上げについて、市としての最終的な判断を行うつもりであります。
清水 委員 事務局（福原）	議案第5号の詳細（個別ケースにおける影響額等）説明 秩父市の賦課限度額は61万円と低いですが、引き上げについての動きはあるのか？ 引き上げについての具体的な話は聞いていない。
清水 委員 事務局（福原）	県内の市において、蓮田市、桶川市、吉川市などは、行田市よりも賦課限度額が低い。そのあたりの状況についてもよく調べる必要があるのではないか。 名前が挙がった市についても、広域化を控え、県からの指導もあることから、賦課限度額引き上げについての検討を行っているものと思われる

	るが、具体的な動きについては把握していない。 先ほども申し上げたとおり、本市としては、近隣市の状況等を踏まえた上で、賦課限度額引き上げに向けた最終的な判断をするつもりである。
清水 委員長	賦課限度額の引き上げは、近隣市の状況をよく確認した上で、行ってもらいたい。
小林 委員長	一般会計からの繰入金について、近隣市や県平均と比較した場合、行田市の状況はどのようなか。
事務局（福原）	平成 26 年度における一人あたりの法定外繰入額の市町村平均は 17,652 円となっているが、本市では 12,931 円となっており、県平均よりは低くなっている。
小林 委員長	賦課限度額を引き上げた場合、どの程度の増収が見込めるのか。
事務局（福原）	450 万円ほどの増収を見込んでいる。
堀内 委員長	資料においてモデルケースが 2 つ上げられているが、このモデルケースが平均的なモデルと考えてよいのか。
事務局（柴崎）	賦課限度額引き上げの影響を受ける世帯をモデルケースとしたものであり、国保加入世帯の平均的な所得水準と比較した場合、かなり所得の高い世帯をモデルケースとしている。従って、平均的な所得の世帯では、一般的には所得割の部分において賦課限度額引き上げの影響を受けないものと考えられる。
吉野 会長	他に質疑がないようでしたら、採決に入らせていただきます。議案第 5 号 国民健康保険税賦課限度額の引き上げについては承認することよろしいでしょうか。
	異 議 な し
吉野 会長	さよう決定いたします。
	次に、次第の 6、その他ですが、事務局から何かありますか。事務局お願いします。
事務局（福原）	低所得世帯に対する国保税の軽減拡大については、法令の改正が 3 月末であったため、本年 3 月 31 日付けで専決処分し、対応済みであることをご報告いたします。
吉野 会長	以上で、本日の議事については全てを終了いたしました。進行を事務局にお返しいたします。

事 務 局（柴崎）	慎重なご審議ありがとうございました。以上をもちまして、平成２８ 年第２回行田市国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。
------------------	---